



株式会社 ソディック

第37期 決算説明会

2013年5月22日



2013年3月期 業績ハイライト

2013年3月期の業績

(百万円)	11年3月期	12年3月期	13年3月期	対前年同期比
売上高	54,213	53,528	55,031	1,503
(売上原価率)	67.5%	67.2%	69.6%	2.4%
営業利益	5,599	5,495	4,021	▲ 1,474
経常利益	3,944	4,577	5,356	778
純利益	5,111	3,320	4,191	870

参考)包括利益: 12年3月期 3,317百万円 13年3月期 7,000百万円

13年3月期 期中平均為替レート

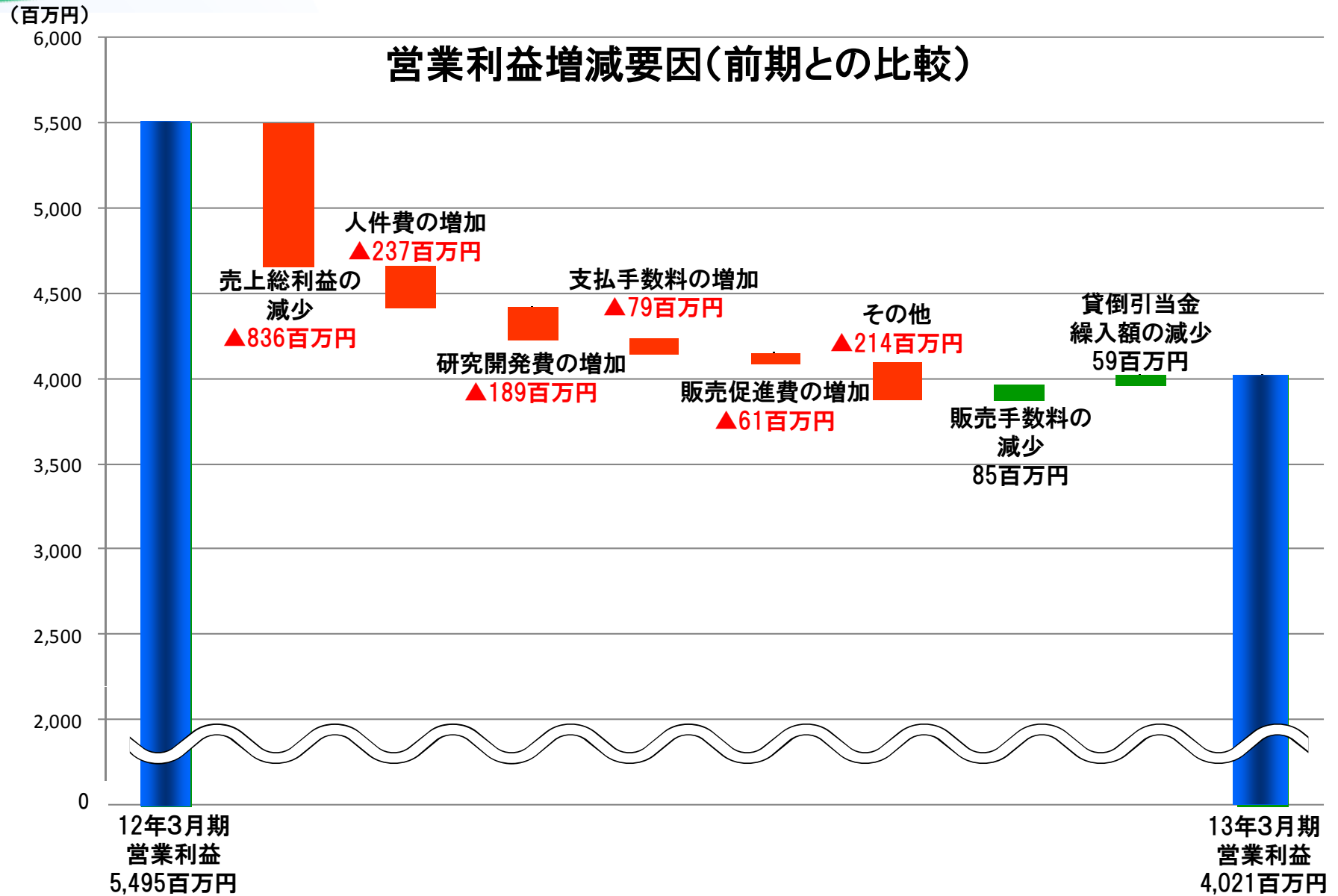
ドル: ¥82.91 ユーロ: ¥106.78 人民元: ¥12.66 バーツ: ¥2.70

参考)12年3月期 期中平均為替レート

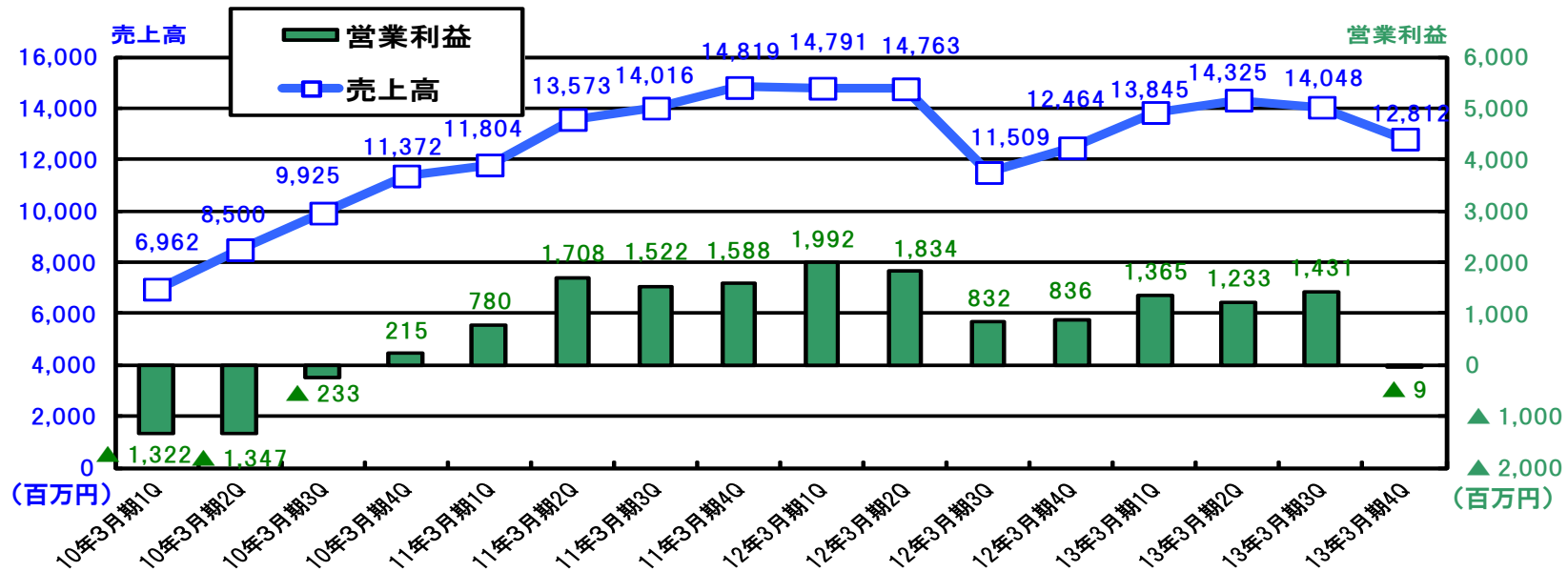
ドル: ¥79.08 ユーロ: ¥109.02 人民元: ¥12.35 バーツ: ¥2.59

2013年3月期の経営環境

日本経済は、企業の低迷していた生産活動も持ち直しの動きがみられました。また、昨年末の政権交代による期待感から円安・株高が進行するなど、年度末にかけて景況感が大幅に改善しました。海外経済においても、米国経済で緩やかな景気回復が継続したほか、欧州経済でも、債務危機が最悪期は脱しましたが、中国経済は夏以降急速に減速いたしました。当社グループの主要事業である工作機械においても、中国経済の減速が大きな影響を受けました。

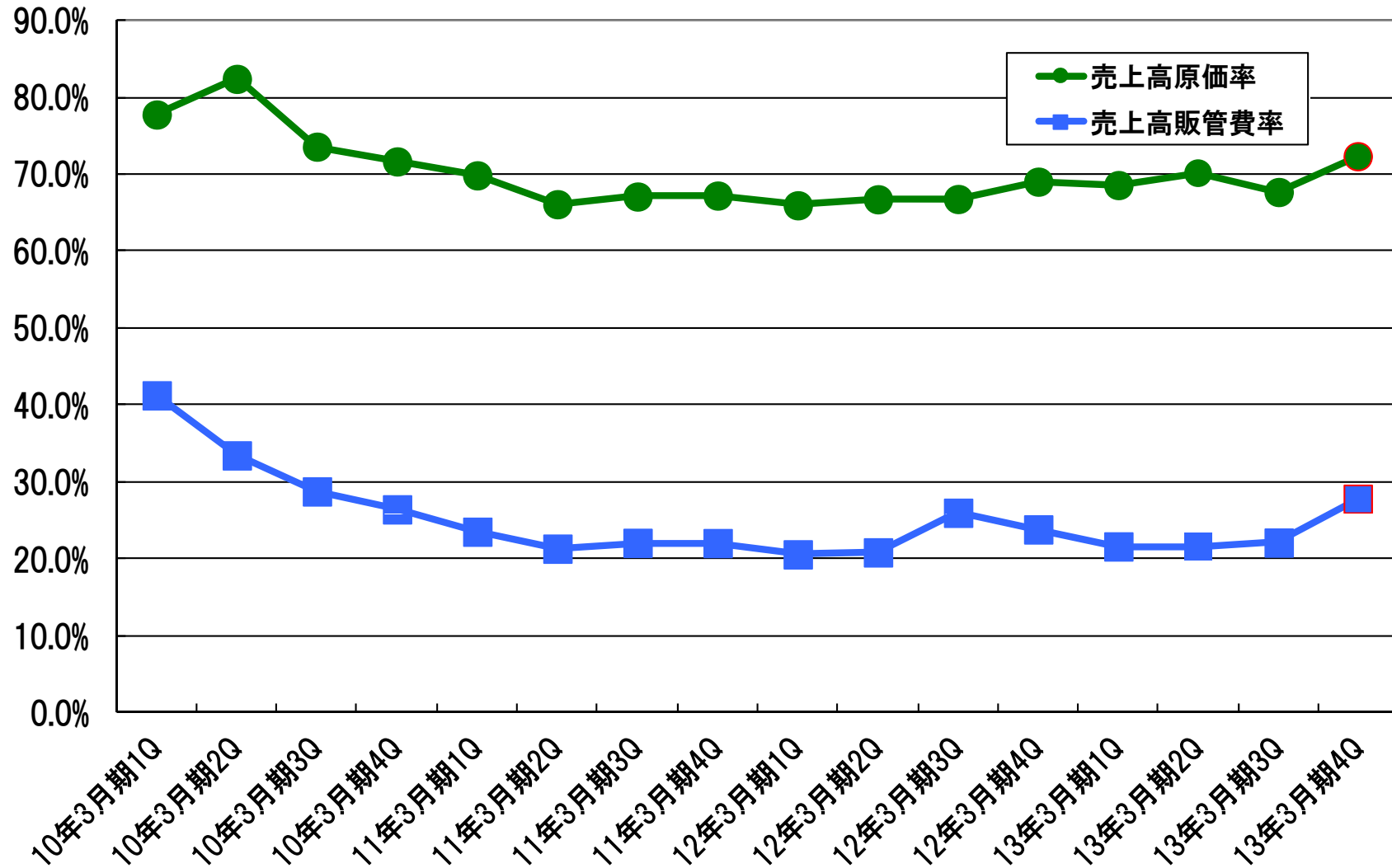


売上高・営業利益四半期別推移



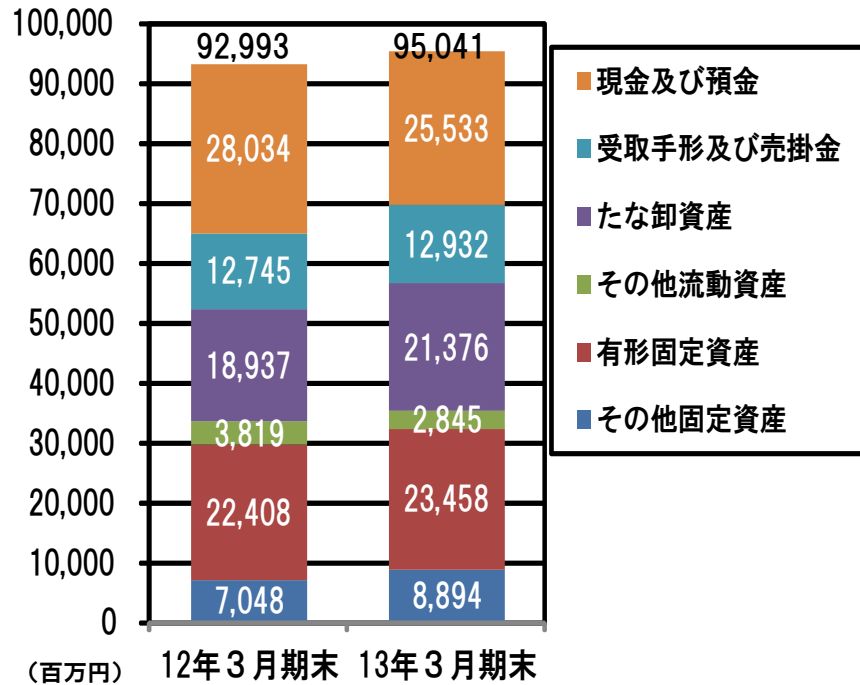
(百万円)	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期	期中平均 為替レート
10年3月期 売上高	6,962	8,500	9,925	11,372	36,761	ドル:92.89円
営業利益	▲ 1,322	▲ 1,347	▲ 233	215	▲ 2,688	ユーロ:131.18円
11年3月期 売上高	11,804	13,573	14,016	14,819	54,213	ドル:85.74円
営業利益	780	1,708	1,522	1,588	5,599	ユーロ:113.13円
12年3月期 売上高	14,791	14,763	11,509	12,464	53,528	ドル:79.18円
営業利益	1,992	1,834	832	836	5,495	ユーロ:109.02円
13年3月期 売上高	13,845	14,325	14,048	12,812	55,031	ドル:82.91円
営業利益	1,365	1,233	1,431	▲ 9	4,021	ユーロ:106.78円

売上高原価率/売上高販管费率(四半期推移)

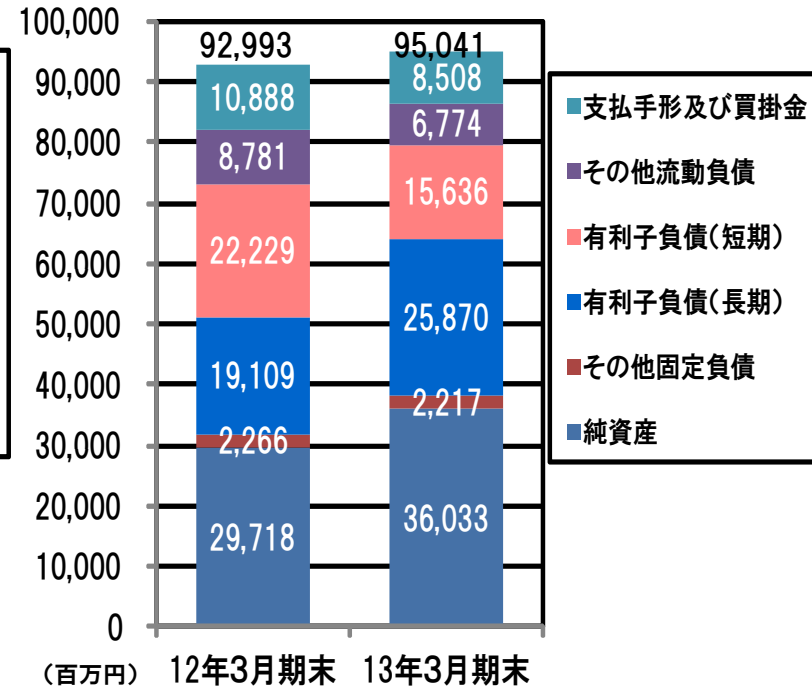


貸借対照表、自己資本比率の状況について

資産の部



負債・純資産の部



自己資本比率

	12年3月期	13年3月期
自己資本比率	31.9%	37.9%


キャッシュ・フロー

	12年3月期	13年3月期
営業キャッシュ・フロー	9,245	2,766
投資キャッシュ・フロー	▲5,295	▲4,776
財務キャッシュ・フロー	6,809	▲1,163
現金及び現金同等物の期末残高	27,316	25,514

配当について

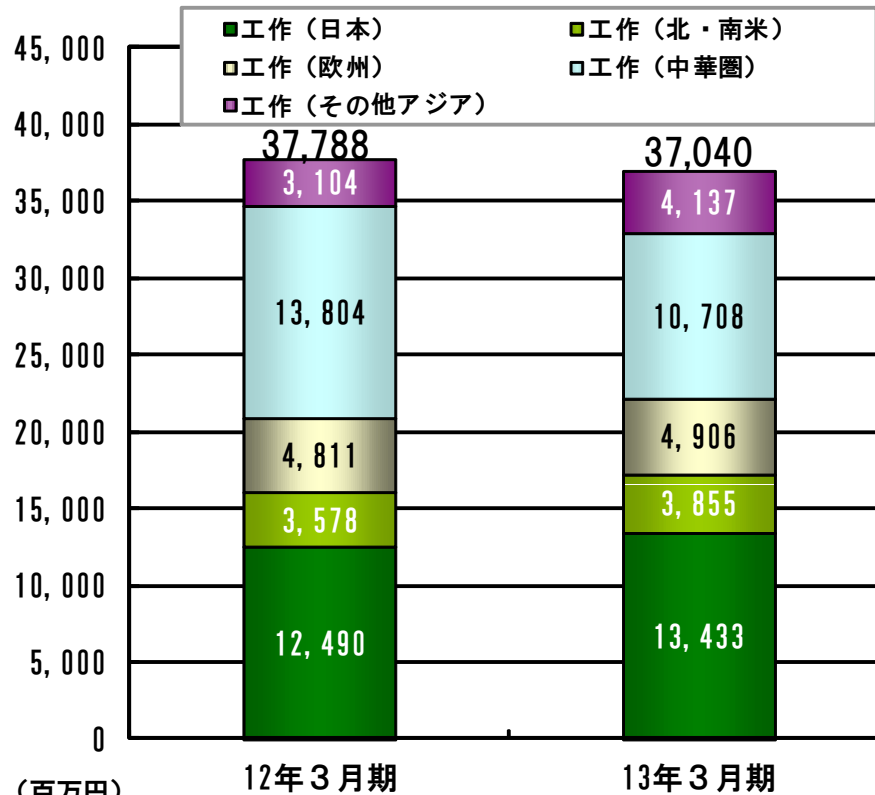
当社は株主の皆様に対する利益還元は、当該年度の業績や資金収支などを総合的に判断して行うこととしており、**株主資本配当率(DOE)2%以上を目標**として考えております。13年3月期の利益配分につきましては、基本方針と収益状況から判断し、期末配当を1株当たり8円とし、第2四半期末配当(1株当たり6円)と合わせ、年間配当は1株当たり14円とする予定です。なお、14年3月期の第2四半期末及び期末配当金はそれぞれ1株当たり7円とし、年間配当金は1株当たり14円とする予定です。

	1株当たり配当金		
	第2四半期	期末	合計
12年3月期	5円00銭	6円00銭	11円00銭
13年3月期	6円00銭	8円00銭	14円00銭
14年3月期 (予定)	7円00銭	7円00銭	14円00銭



2013年3月期 各事業の概況について

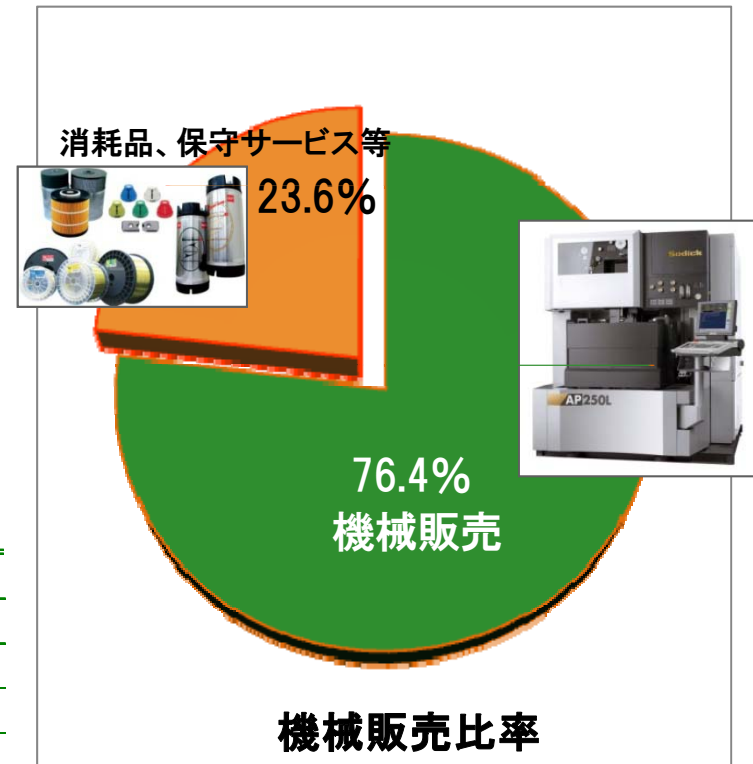
売上高



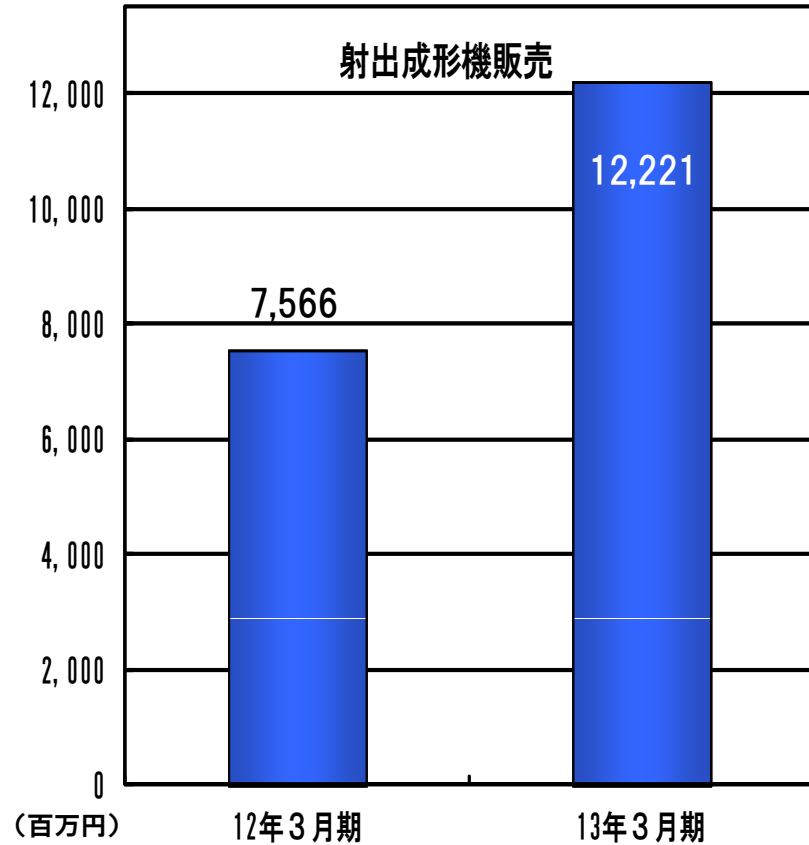
	12年3月期	13年3月期	増減	増減率
工作(日本)	12,490	13,433	942	7.5%
工作(北・南米)	3,578	3,855	276	7.7%
工作(欧州)	4,811	4,906	94	2.0%
工作(中華圏)	13,804	10,708	▲ 3,095	-22.4%
工作(その他アジア)	3,104	4,137	1,032	33.3%
計	37,788	37,040	▲ 748	-2.0%

工作機械事業について

その他アジア市場は、タイ国の洪水からの復興需要や東南アジアの経済成長もあり好調。国内市場はスマホ関連などに需要が見られた。中華圏は秋以降景気減速の影響により減速した。米国は依然として自動車や航空機を中心に堅調に推移した。



売上高



	12年3月期	13年3月期	増減	増減率
射出成形機販売	7,566	12,221	4,655	61.5%

産業機械事業について

射出成形機の販売においては、前期検収予定だった案件が今期にずれ込んだことに加え、製品単価の高いマグネシウム射出成形機の販売量が多く、売上が増加することとなりました。



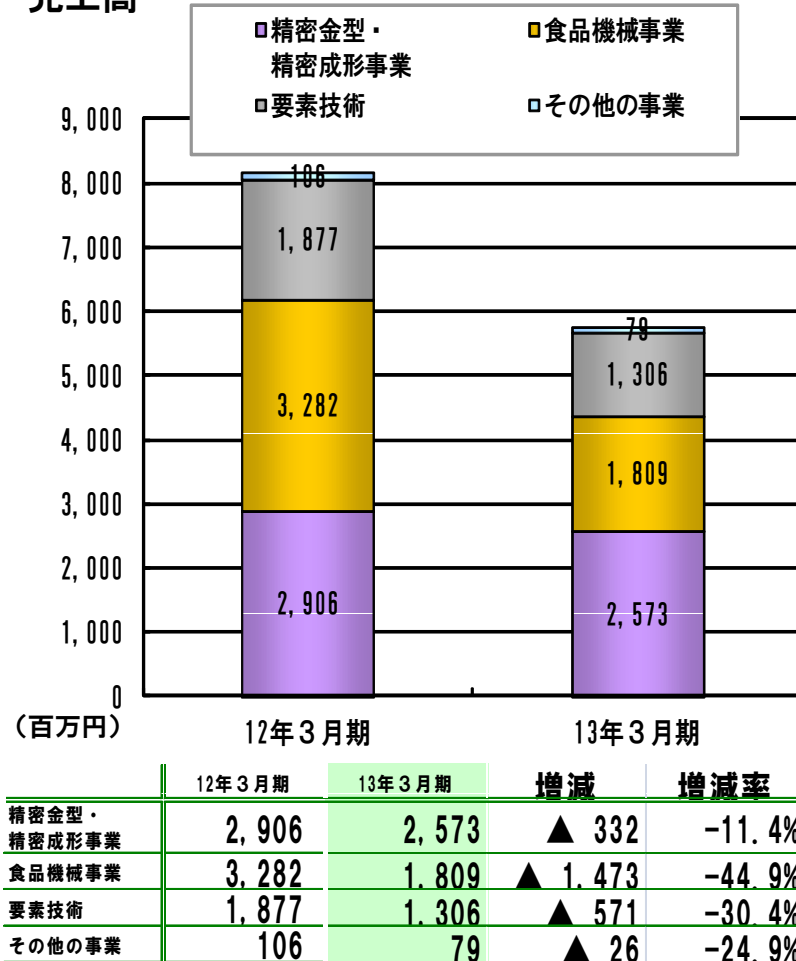
新興国向け射出成形機
GA100



LED製品向けに高評価を得ている
縦型射出成形機TR40EHV

精密金型・精密成形品、食品機械、要素技術、その他の事業の概要

売上高



精密金型・精密成形品、食品機械、要素技術、その他の事業について

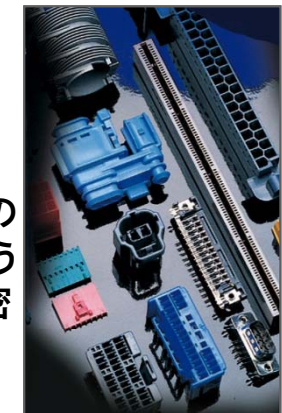
精密金型・精密成形品事業は、タイ洪水による受注減からの回復過程にありました。食品機械事業は、一部の案件で顧客都合により設備の延期が発生しました。要素技術はリニアモータの応用製品やセラミックス製品などの製造販売を行っています。



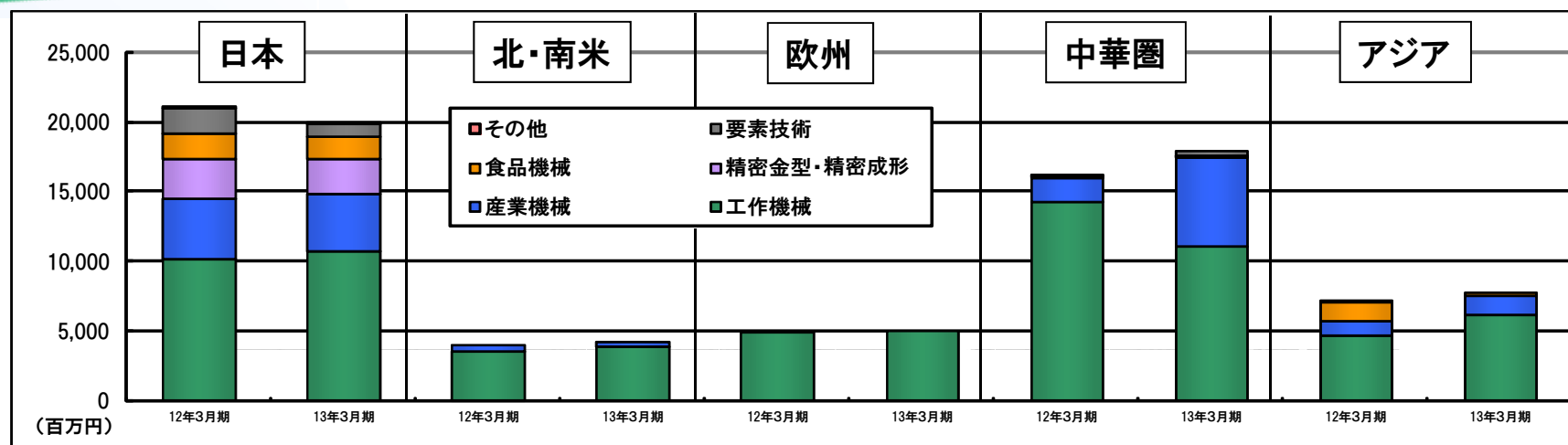
麺の製造プラントの製造販売を行う食品機械事業



金型、成形品の受注生産を行う精密金型・精密成形事業



放電加工機の開発から生まれたセラミック製品



2012年3月期

	日本	%	北・南米	%	欧州	%	中華圏	%	アジア	%
工作機械	10,207	19.0	3,595	6.7	4,957	9.3	14,320	26.8	4,708	8.8
産業機械	4,349	8.1	454	0.9	-	-	1,688	3.2	1,073	2.0
精密金型・精密成形	2,792	5.2	-	-	-	-	111	0.2	2	0.0
食品機械	1,902	3.6	-	-	-	-	30	0.1	1,350	2.5
要素技術	1,750	3.3	-	-	-	-	30	0.1	96	0.2
その他	106	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	21,108	39.4	4,050	7.6	4,957	9.3	16,181	30.2	7,229	13.5

2013年3月期

	日本	%	北・南米	%	欧州	%	中華圏	%	アジア	%
工作機械	10,776	19.6	3,867	7.0	5,022	9.1	11,133	20.2	6,240	11.3
産業機械	4,059	7.4	435	0.8	-	-	6,354	11.6	1,372	2.5
精密金型・精密成形	2,552	4.6	-	-	-	-	21	0.0	-	-
食品機械	1,601	2.9	0	0.0	-	-	61	0.1	146	0.3
要素技術	900	1.6	-	-	-	-	405	0.7	-	-
その他	79	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	19,969	36.3	4,302	7.8	5,022	9.1	17,976	32.7	7,759	14.1



2013年3月期 トピックス

タイ第2工場竣工

一昨年のタイの大洪水によりナワナコン工業団地にあるタイ工場が罹災し操業が一時停止しましたが、操業再開に努めると同時に、将来の災害リスクの回避と生産体制の再構築を目的として、水害の危険性の低い近隣の土地に第2工場を建設いたしました。

第2工場は、本年2月に竣工式を終え、現在は本格稼働しております。



タイ第2工場竣工式
(平成25年2月1日)

第2工場の概要

所在地: チュムヌムサップ工業用地

敷地面積: 58,200㎡(タイ既存工場 96,439㎡)

総投資額: 約4億30百万バーツ

生産品目: 放電加工機の部品加工、大型放電加工機組み立て、射出成形機の製造、食品機械の製造

大洪水により浸水被害を被ったタイ第1工場
(平成23年10月)



古川取締役会長へ東京電機大学より名誉博士号が授与されました

当社代表取締役会長 古川 利彦は、平成25年3月17日に、東京電機大学より名誉博士号の称号を授与されました。

これは、放電加工における電極無消耗回路を考案し、放電加工機の実用化に大きく貢献したことをはじめ、NC形彫り放電加工機の開発など数多くの実績がものづくりの基盤を支える金型加工技術の発展に寄与したことや、その開発精神が若い技術者に受け継がれていることなどが評価されたものです。ソディックグループでは、これを機に一層、技術による社会貢献に努めて参ります。



第55回 十大新製品賞 本賞受賞 超高速マシニングセンタ TT1-400A



スマートフォンやタブレット端末、先端医療機器には、微細・精密な小物の部品が大量に組み込まれており、小物部品の需要は増大しています。

TT1-400Aは、加工対象を載せるXYテーブルの素材に、軽量で高強度の炭素繊維強化プラスチック(CFRP)採用し、高加速度でも精度を落とさずに加工が可能となり、微細形状の部品加工に抜群のパフォーマンスを発揮します。

製品プロフィール

X・Y・Zの全軸に自社開発のリニアモータを搭載。軽量・薄型テーブルとの相乗効果で高加速度を実現。ワークの最大搭載質量は10kg。主軸回転速度は最大毎分4万回転で、オプションで6万回転に対応。数値制御(NC)コードを介さずに3次元CADモデルから直接加工を実現できる「ダイレクトモーション機能」もオプションで導入可能。



第42回食品産業技術功労賞
国際部門を受賞
「EHEDG仕様の食品用全自動ラインの輸出」

2012年“超”モノづくり部品大賞
機械部品賞受賞
ワイヤ放電加工機用電極線「はやぶさワイヤ」



世界初！19インチ・マルチタッチ液晶モニター方式採用 ワイヤ放電加工機 SL400G、SL600G

スマートフォンやタブレット端末、精密自動車部品などの精密金型、精密部品加工においてご好評をいただいている、リニアモータ駆動高速・高性能ワイヤ放電加工機の新シリーズとして、「SLシリーズ」を開発しました

◆圧倒的な高性能！ファースト加工速度を50%高速化

放電加工率を高めた新開発の高速加工対応ワイヤ電極線「はやぶさワイヤ」を使用し、ファースト加工(荒加工)で**最大50%の高速化**を実現

◆世界初！マルチタッチ液晶モニター方式採用

新開発の「SPW電源」により、初心者から熟練者まで簡単に操作することが可能

◆高速・高精度・最良面加工を実現する多彩な機能

「DigitalPIKA回路」「TMP制御」「タイコレス制御」など様々な最新技術を標準搭載し、加工性能が飛躍的に向上

◆新たな設計手法による開発

モジュラー設計を意識した設計手法により部品仕様の統一を図り、生産性が向上したほか、保守部品の管理費用なども大幅に圧縮



SL400G/600G

SLシリーズ販売目標1800台/年



AP650L

超精密・超微細加工で好評のAPシリーズに待望の大型機 超精密ワイヤ放電加工機 AP650L

超精密・超微細領域でご好評いただいている“リニアモータ駆動 精密ワイヤ放電加工機AP シリーズ”にユーザーからの要望が大きかった大型機「AP650L」を開発し、ラインナップに加えました

◆高い生産性を発揮する機械構造

高剛性門型コラム・アーム懸垂方式、リニアモータ駆動方式により質量移動による機械変位・機械摩擦を最小化し、また、熟練職人のキサゲ作業により最高の機械精度を実現

◆Fixed Jet AWT(高速自動結線装置)装備

加工に使用されるワイヤを自動で決戦する新型の自動結線装置「Fixed Jet AWT」採用により、断線による作業中断を回避

◆加工時間を最大で50%短縮

油加工液の優位性である微細精密加工性能を発揮しつつ、加工速度を向上させる「高速エコカットO」を標準搭載。超硬合金や鉄系材料の加工において、**加工時間を最大で50%短縮(従来比)**



GA100

新興市場向け射出成形機 GA100

成長力の旺盛な中華圏や東南アジアの射出成形機市場を取り込むため、価格競争力を強化した戦略機「GA100」を開発し、ラインナップに加えました

IMTS2012

隔年で開催されるアメリカ最大級の製造技術展示会である「IMTS2012」に出展いたしました

- 開催場所: シカゴ、マコーミックプレイス
- 開催期間: 9月10日～15日
- 来場者数: 100,200名
- 出展機種: AG400L、AG600LH、AP250L、TT1-400Aなど多数



IMTSで初披露された
マルチタッチ方式の
次世代NC装置



JIMTOF2012

世界屈指の工作機械見本市であり、工作機械先進国・日本の最先端の工作機械を一堂に比較できることから、海外ユーザーの関心も非常に高い「JIMTOF2012」に出展いたしました

- 開催場所: 東京ビッグサイト
- 開催期間: 11月1日～6日
- 来場者数: 128,674名
- 出展機種: SL600G、AP650L、TT1-400Aなど多数

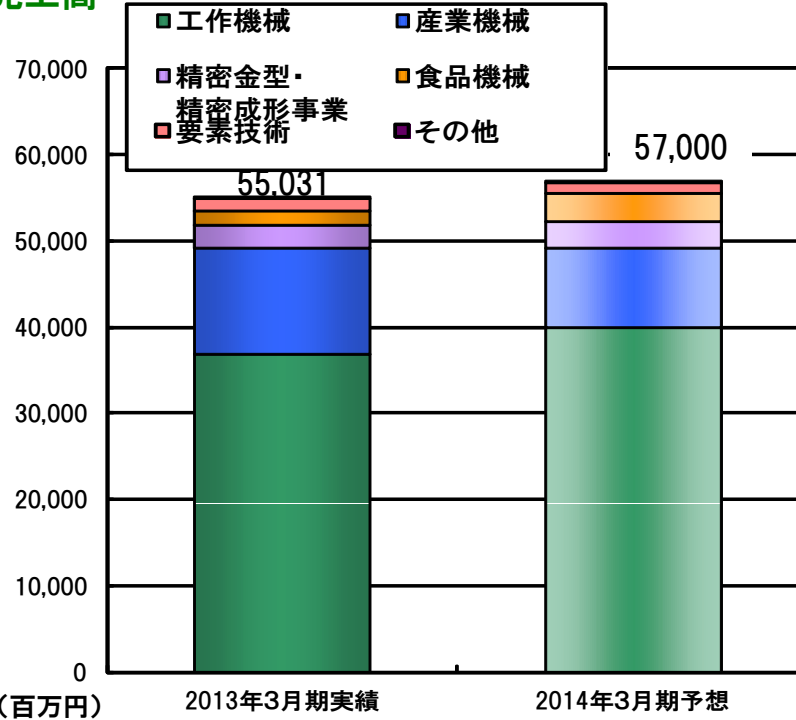
期間	開催地	展示会
5/20~23	中国 広州	Chainaplas
5/21~25	マレーシア クアラルンプール	Metaltech2013
5/22~25	インドネシア ジャカルタ	ジャカルタ成形機展示会(仮)
5/23~24	日本 埼玉	東日本支店オープンハウス
5/24~27	中国 寧波	2013第九届中国国际机电工业博览会
5/27~31	ロシア モスクワ	METALLOBRABOTKA2013
5/28~31	ハンガリー ブダペスト	Mach Tech
6/3~7	ブラジル サンパウロ	FEIMAFE
6/11~14	日本 東京	FOOMA(食品機械)
6/11~14	スイス ジュネーブ	EPMT
6/12~15	インドネシア スラバヤ	Machine Tools&Manufacturing Indonesia-Surabaya
6/18~21	中国 上海	第十五届中国国际模具、制造应用设备及相关工业展览会
6/20~25	タイ バンコク	INTER MOLD
7/3~6	ベトナム ホーチミン	MTA Vietnam
8/2~5	中国 青島	第十六届国际机床展览会
8/28~31	フィリピン マニラ	Philippine Die&Mold Machine Tools
9/4~6	ベトナム ハノイ	Manufacturing EXPO
9/16~21	ドイツ ハノーバー	EMO 2013
10/11~12	ベトナム ホーチミン	METALEX VIETNAM
10/23~26	日本 名古屋	メカトロテックジャパン2013
11/11~14	タイ バンコク	METALEX THAILAND
11/13~16	中国 東莞	DMP2013
12/4~7	インドネシア ジャカルタ	Machine Tools Indonesia

国内外の展示会へ参加し、積極的な営業活動を展開いたします。

2014年3月期の通期業績予想について

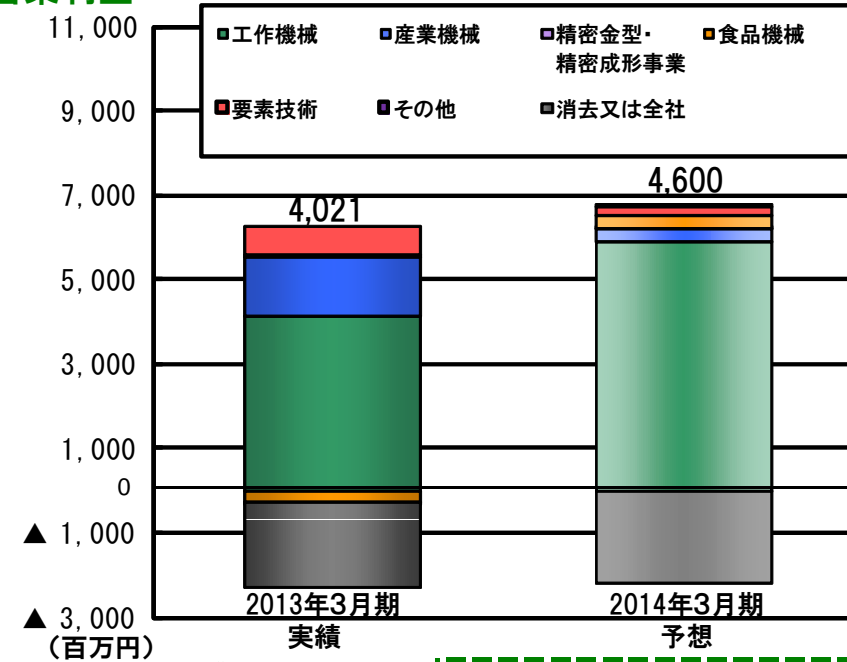
売上高・営業利益(事業別)の今期予想

売上高



	2013年3月期実績	2014年3月期予想	対前期比
工作機械	37,040	40,100	3,059
産業機械	12,221	9,200	▲ 3,021
精密金型・精密成形事業	2,573	3,000	426
食品機械	1,809	3,400	1,590
要素技術	1,306	1,200	▲ 106
その他	79	100	20
計	55,031	57,000	1,968

営業利益



	2013年3月期実績	2014年3月期予想	対前期比
工作機械	4,143	5,900	1,756
産業機械	1,405	310	▲ 1,095
精密金型・精密成形事業	59	45	▲ 14
食品機械	▲ 244	300	544
要素技術	672	200	▲ 472
その他	▲ 5	5	10
消去又は全社	(2,009)	(2,160)	(150)
計	4,021	4,600	578

2014年3月期の見込み

- 日本国内 ……アベノミクスの実態経済への波及効果も期待され、設備投資は回復基調で推移
- 中華圏(中国、台湾) ……前期の景気減速の影響からも脱し、内需向け需要が順調に推移する
- 欧州 ……輸出産業を中心とした手堅い需要に加え、内需向け需要にも持ち直しの動きが期待できる
- 北・南米 ……北米では景気回復に支えられ、自動車産業や航空機向けなどが順調に推移

13年3月期通期 期中平均為替レート(実績)

ドル: ¥82.91 ユーロ: ¥106.78 人民元: ¥12.66 パーツ: ¥2.70

14年3月期通期 期中平均為替レート(想定)

ドル: ¥94.00 ユーロ: ¥121.00 人民元: ¥15.20 パーツ: ¥3.20

(百万円)	13年3月期実績	14年3月期 上半期予想	14年3月期 下半期予想	14年3月期 通期予想	対前期比
売上高	55,031	28,000	29,000	57,000	1,968
営業利益	4,021	2,200	2,400	4,600	578
経常利益	5,356	1,900	2,200	4,100	▲ 1,256
純利益	4,191	1,500	1,700	3,200	▲ 991

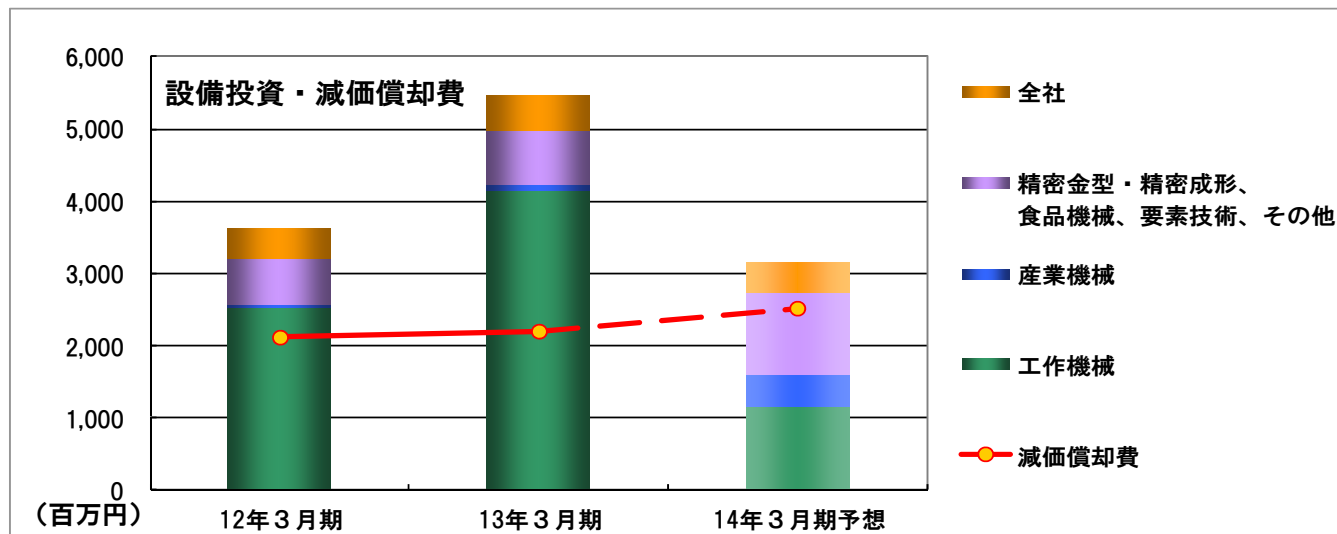
主な設備投資

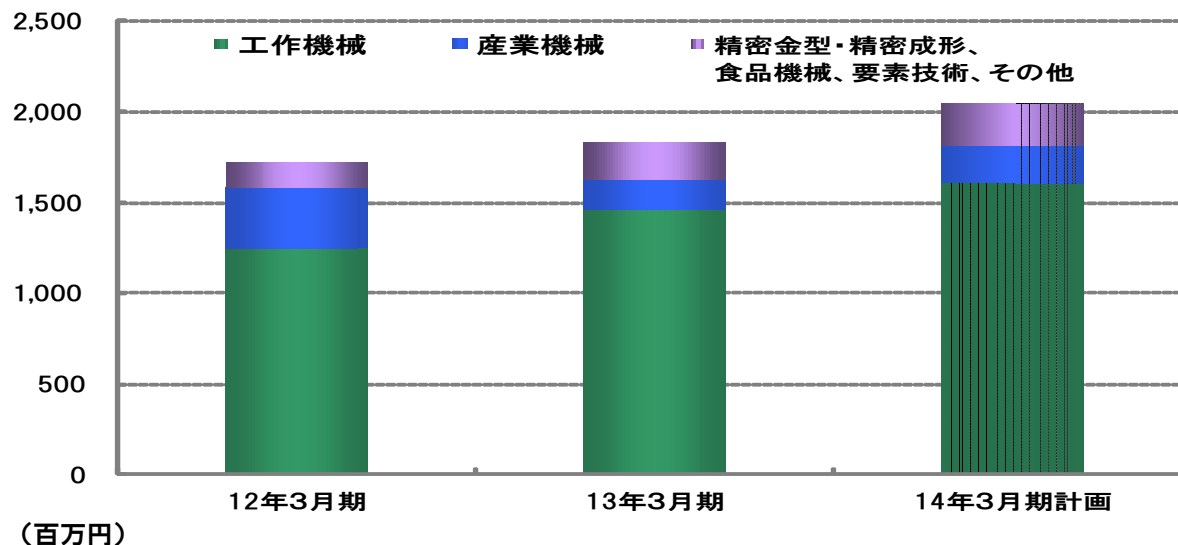
- タイ工場(工作機械事業)の生産能力増強、内製化率向上を目的として約3億円
- 厦門工場(工作機械事業)の生産能力増強を目的として約2億30百万円
- 精密成形品(精密金型・精密成形事業)の生産能力増強として約3億20百万円
- セラミックス部材生産設備(要素技術事業)の設備更新を中心に約4億80百万円
- ERP導入(全社)費用として約4億円

減価償却費について

- タイの設備入れ替えや第2工場稼働等による減価償却費の増加について

タイの第1工場(従来工場)の洪水被害による設備入れ替えや第2工場(新工場)の稼働により、減価償却費は約3億円/年の増加見込みですが、同時に工場建屋や設備の減損の影響もあり、差し引きで約1億30百万円/年程度の増加となる見込みです。なお、グループ全体の減価償却費の見込みは、前期比約3億円増の約25億円を見込んでいます。





(百万円)	12年3月期	13年3月期	14年3月期計画
工作機械	1,248	1,452	1,600
産業機械	332	165	210
精密金型・精密成形、食品機械、要素技術、その他	136	214	232
研究開発費合計	1,717	1,832	2,042

開発テーマの概要

工作機械事業：次世代実装技術、形彫り放電加工機新型機、NC改良、MCの開発・改良

産業機械事業：マグネシウム射出成型機、可塑化要素技術研究

食品機械事業：多品種対応マルチ釜、トレイ搬送装置

要素技術事業：LED素子、モーター開発、

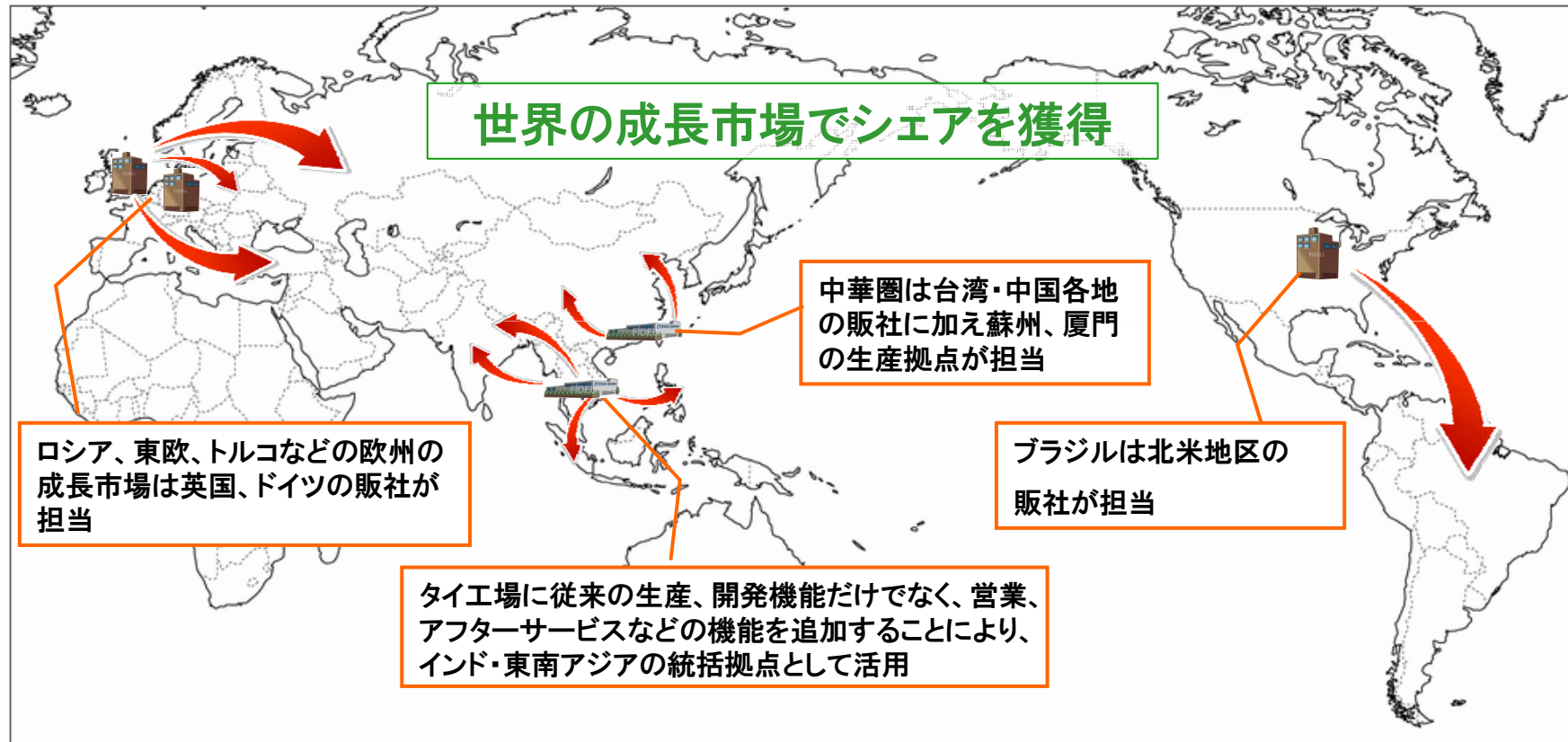
今後の経営方針について

放電加工機事業の方針

- ・世界の全てのマーケットで戦えるInternational Playerをめざす
目標：世界の全ての市場でシェア40%
- ・最先端のハイエンド機と有望市場をターゲットとした戦略機種種の投入
- ・「質・量の最適バランス」を追求



新興国向け戦略機 AD30L

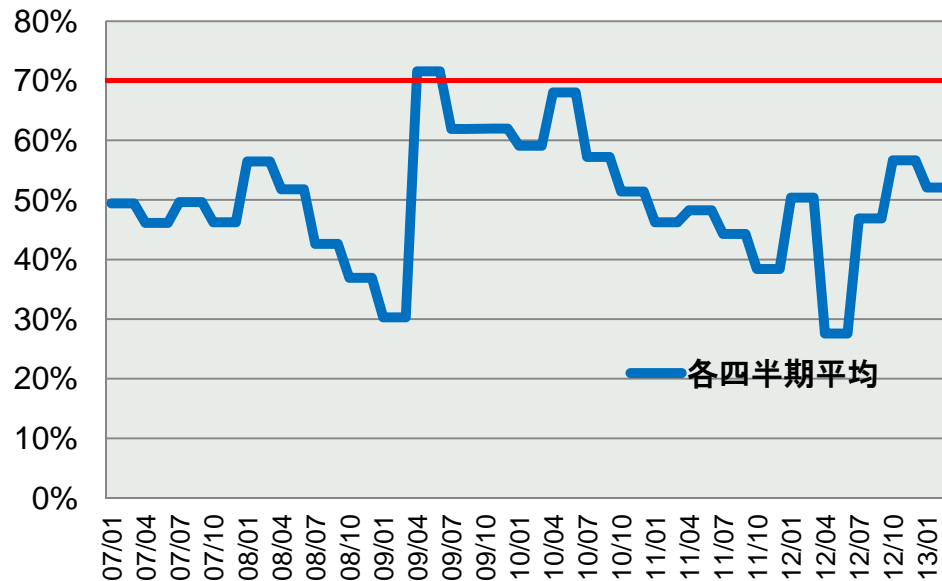


射出成形機の海外拡販

射出成形機の**海外売上高比率**を業界平均値と同等の**70%**を目指す

- ・ 海外市場向け製品ラインナップ強化 → 中華圏、アジア市場の開拓
- ・ 海外工場生産の推進 → 成長市場に近いメリットの活用、原価の低減
- ・ 為替に応じた最適地での調達の実現 → 原価の低減
- ・ 海外販売チャネルの拡大 → 販売力の強化
- ・ お客様のニーズに合わせた製品の投入 → 小型ハイサイクル射出成形機、シリコン射出成形機等

海外販売比率推移



海外売上高比率目標
70%



シリコン射出成形機
LSR100A

食品機械事業の方針

製品ラインナップの充実による新市場への展開

- ・トレー搬送装置の展開
麺製品用トレー搬送装置を、他の用途向けにも展開
- ・殺菌装置の開発
麺省スペース型の殺菌庫を製品化し、麺製品以外の食品向けにも展開
- ・設備の大型化への対応
麺生地ミキシング量の拡大に対応可能な2軸真空ミキサー製品の充実
- ・茹釜の改良
メンテナンス性を向上させた省エネタイプの茹釜を開発



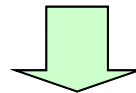
意図どおりの麺づくりのために
真空の力を科学して製麺機が進化
真鍮がおいしさを変える



要素技術事業の方針

・要素技術の外販促進

モーション関連



工作機械メーカーへの外販

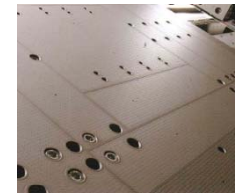


精密セラミック

精密基準測定器



チャックプレート



エア軸受ガイド



LED照明



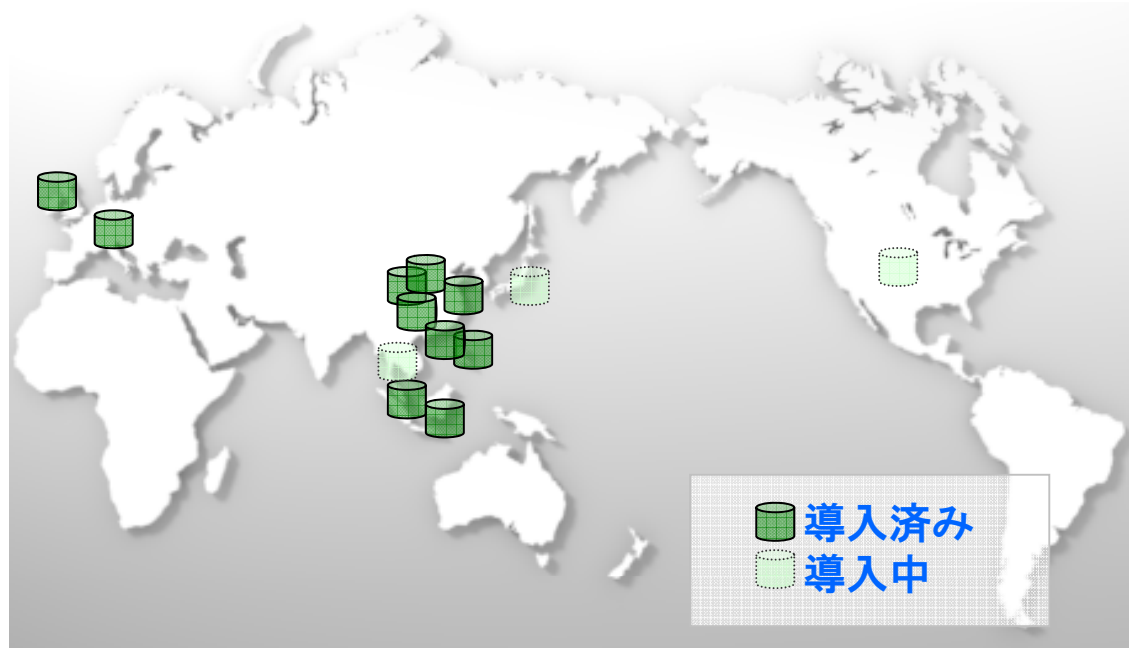
経営基幹情報をERPで一元管理



- グループ全体の統一オペレーションで、スピード&デジタル経営基盤づくり
- グループ全体の業務連携、業務効率化、在庫の可視化等管理の強化
- グループ全体の情報のリアルタイム共有
- 連結決算業務の短期化・効率化
- グループ統合システムでグループ横断型の管理会計の実現



ソディックグループの
スピード経営、経営合理化の実現



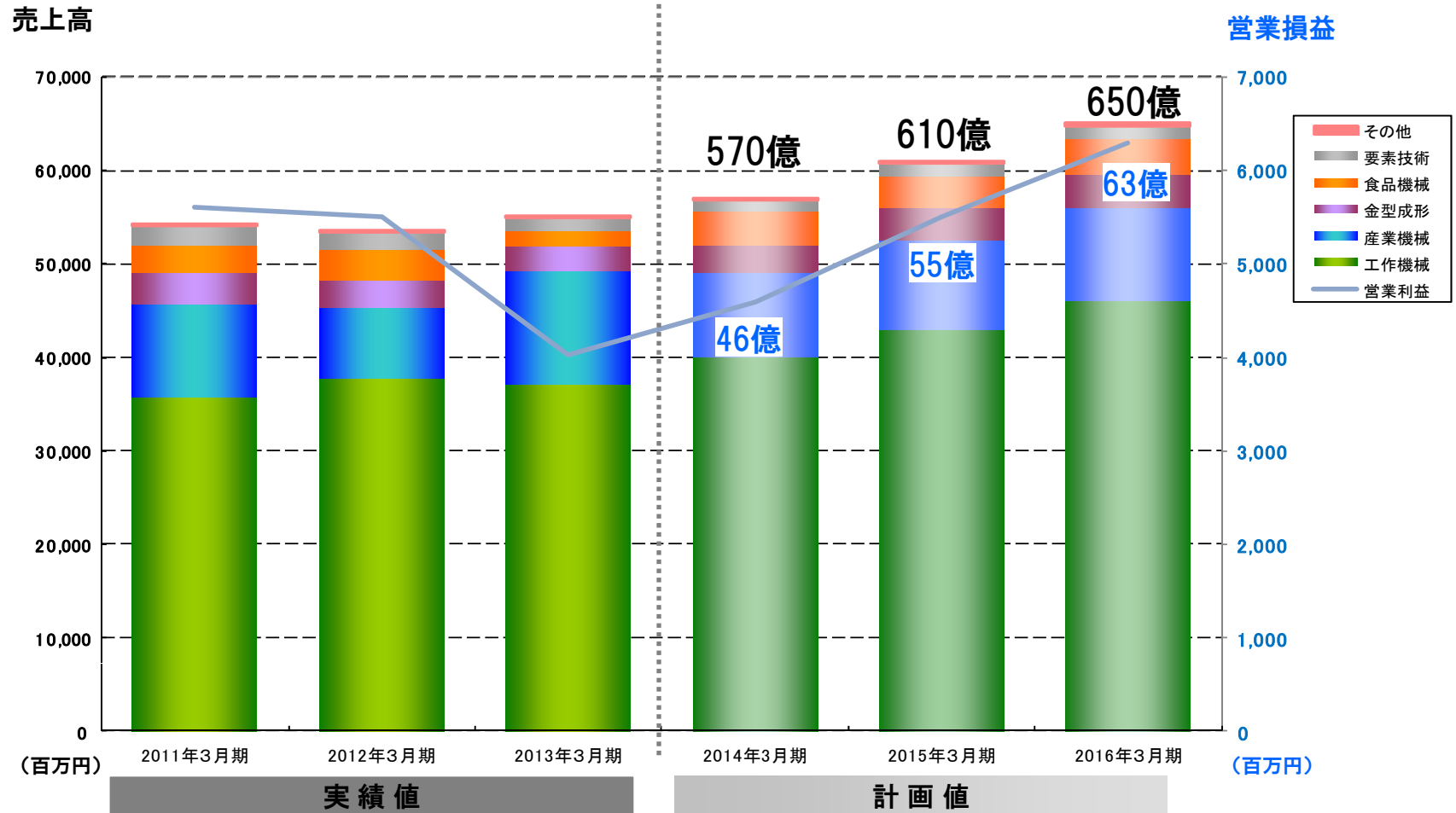
導入済みの拠点

欧州販社:2社(英国、ドイツ)
 中華圏販社:5社(上海、台湾、香港、深セン、東莞)
 アジア販社:2社(シンガポール、マレーシア)
 海外工場:2社(蘇州、廈門)

今後の導入予定

米国販社:13年6月稼働予定
 ソディック:13年11月稼働予定
 タイ工場:13年11月稼働予定

連結事業別売上高・営業損益計画値



御清聴いただきありがとうございます



本資料に記載された意見や予測につきましては、資料作成時点での弊社の判断に基づき作成したものであり、その情報の正確性を保証するものではありません。また、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績や結果とは異なる場合があります。